

2004

12月

# 広報 つるが

平成16年11月9日発行



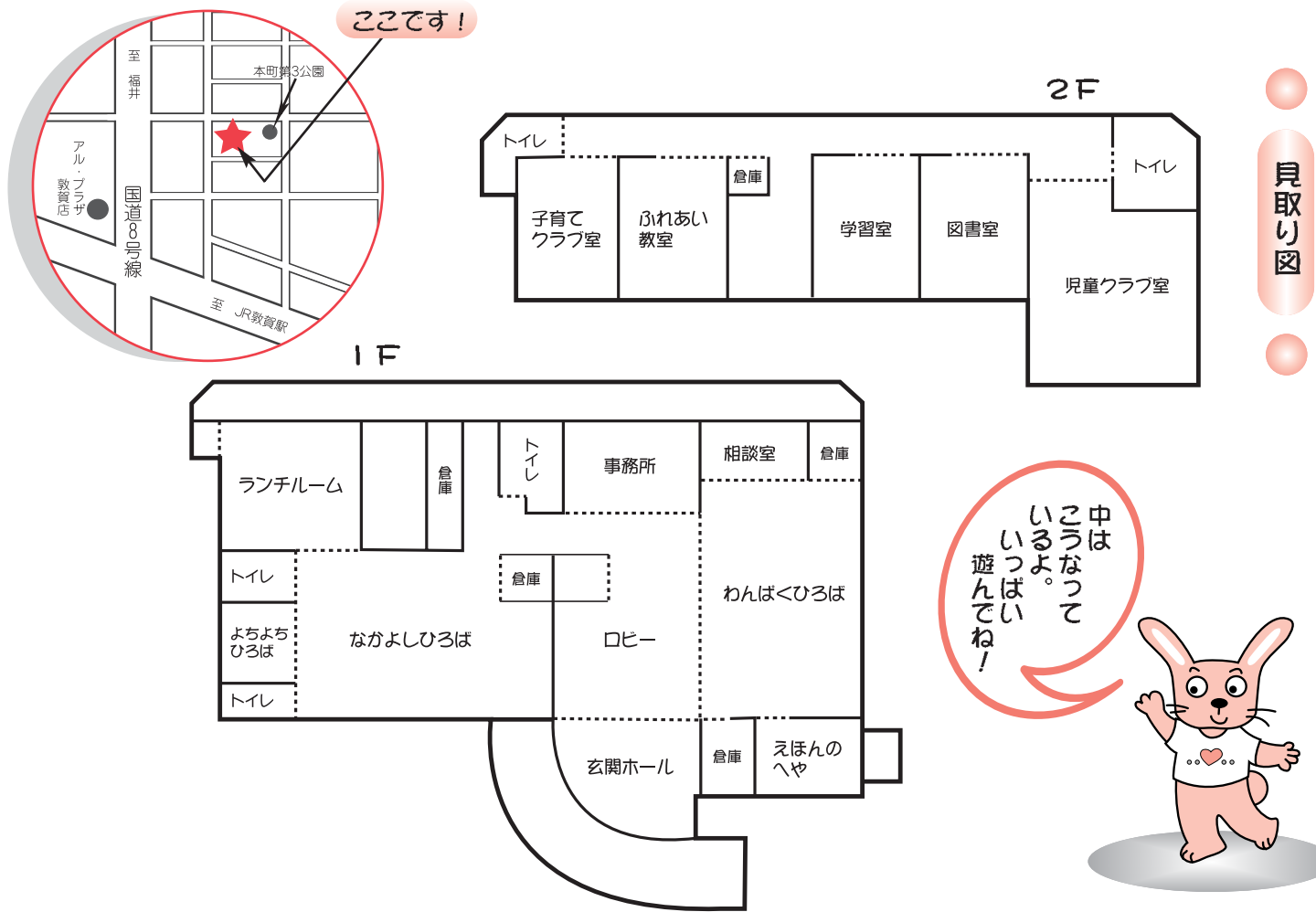
つるが・みなと浪漫(10月15~17日)

## 今月の内容

- 子育て総合支援センターオープン・・・2~5
- 市長への提案メール・・・6~7
- 市政功労者表彰・・・8
- 風と緑のフォーラム・・・9
- 除雪にご協力を！・・・10~11
- 街角スケッチ・・・12~13
- おしらせほか・・・14~22

No.754

**r2100**  PRINTED WITH SOYINK™  
 再生紙を使用しています 大豆油インキを使用しています



# 特集 子育て総合支援センター オープン



**わんぱくひろば**  
乳幼児が活発に遊べる場  
いろいろな相談を行う



**なかよしひろば**  
乳幼児がゆったりと遊びを楽しむ場



**ランチルーム**



**子育てクラブ室**  
子育てサークル用



**児童クラブ室**  
放課後児童クラブ



**えほんのへや**

少子化が進行する中で安心して子育てができるよう、子育てに関する相談や情報提供、親子が自由に交流する場の提供など総合的に支援するため、旧本町保育園を子育て総合支援センターとして改修整備し、11月1日に開所しました。

より良い子育て環境をつくるための拠点として取り組んでまいりますので、気軽にご利用ください。

**主な内容**

- 子育てに関する相談、援助、情報の提供
- 電話相談受付（P21参照）
- 親子が自由に集い、情報交換や交流する場の提供
- 発達に気掛かりな面のある子どもの相談・支援
- 子育てに関するサークルの育成・支援
- 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

**対象**

就園前の乳幼児およびその保護者  
小学1～3年生で昼間保護者のいない学童（登録が必要）

**職員**

保育士 3人・児童厚生員 2人  
保健師 1人  
臨床心理士 1人

**ところ**

敦賀市本町2丁目5-20（旧本町保育園）

**開館日**

毎週月曜日～土曜日  
8時30分～17時15分（ただし土曜日は12時30分まで）

**休館日**

日曜日、国民の祝日および12月29日～1月3日

**施設概要**

建物延面積 877.3㎡ / 駐車スペース20台

### 職員の紹介

子育て総合支援センターには、保育士が3人、児童厚生員が2人います。子育てに関する相談や情報提供、親子のより良いかかわり方の指導や昼間保護者のいない児童のための放課後児童クラブ(学童)の指導をしています。

新たに、子どもの健康面に関する相談や情報提供をする保健師が1人、発達の相談や個別指導を行う臨床心理士が1人加わりました。



### 一緒に楽しく子育てしましょう

保育士 澤田八千代

子育て総合支援センターに来られるお母さん方から、いろいろな子育てについての悩みを聞きます。年齢や月齢によって違いますが、一番多いのは「子どもの遊びが転々と変わり、長続きしない」という相談です。

そこで私たちは、年齢が低い時期は、ひとつの遊びにしても持続する時間が短いことや、いろいろな遊びに興味を持ちはじめている時期でもあるので、いろいろなおもちゃで遊んでみたいという気持ちが働くことを伝えていきます。そして、子どもさんの様子をみながら、一緒に遊んでみてはどうでしょうか。お母さんともにも考えながら解決できるようにしています。

また専門的な相談については、関係機関と連絡をとりながら相談に応じています。子育ての悩みや不安を少しでも解消し、安心

して子育てができるように、また子育てって楽しいな、利用して良かったなと思ってもらえるようなあたたかい雰囲気センターにしていきたいです。

子育て中のお母さん、子育てでコリコリになった肩をほぐすためにも、ひとりだけで悩まず、私たちと一緒に楽しく子育てしましょう。

また現在、サークルの登録の受け付けも行っていきますので、活動している皆さんの連絡をお待ちしています。子育てクラブ室も、気軽に利用してくださいね。



おぎのふみか かもあきこ  
荻野史香・加茂明子  
たにくろ さわだ やちよ やまもとまきよ  
谷口はるみ・澤田八千代・山本恭子

### 情報の多さに戸惑っていませんか

テレビ・インターネット・雑誌などいろいろなメディアを通して、子育てのことや健康について知る機会が増えてきていると思います。よい事である反面、情報が多すぎてお母さんが混乱してしまうこともあるようです。

「本にこう書いてあったけど、そのとおりではない・・・」など、お子さんの病気や成長・発達について心配されるお母さん



保健師 西村 良子

んがいらつしゃいます。人にはそれぞれ個性も個人差もあるので、健康の状態は違います。「相談」と気負わずに、気軽にお子さんの様子を教えてください。お子さんの成長をお母さんと一緒に喜んだり、悩んだりしながら見ていけたらいいなと思います。

### 一人で悩まないで

臨床心理士 青山 昌代

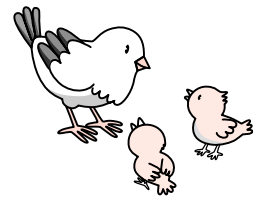
ここでは、お父さんやお母さんなど子育てに関わっている方の相談を受けています。「言葉がなかなか出てこない」「落ち着きがない」とい



子育てには大変なこともありますが、楽しい!と感じられるように、お父さんやお母さんをサポートしていきたいと思っています。こんなこと話しても仕方がないと一人で悩まずに、一緒に考えていきましょう。きっといい方法が見つかると思います。ぜひ、子育て総合支援センターに遊びに来てくださいね。

### 利用者の声

子育て総合支援センターには、毎日たくさんの親子が遊びに来ています。今回、よく利用している神崎君恵さん、竹林浩美さん、安野さゆりさん、三好貴陽嘉さんにお話を伺いました。(以下敬称略)



わんぱくひろば



なかよしひろば

「週何回くらい利用していますか」と尋ねると、全員が「ほぼ毎日。特に、前の本町保育園の時は、毎日来ていました。」という答えが返ってきました。

子育て支援センターを利用してよかった点は、**竹林** 来てみたら同じくらいの年齢の子どもをもったお母さんがたくさんいました。

それで、世間話から始まって、自分の子どもの話とか、自分のことかいろいろ話ができ、私もストレス解消にもなったし、子どもも楽しく遊べて、両方にとつてよかったです。

### 安野

(地元ではないので)実家もそばにないし、昔からの友だちも近くにいないし、子どもがいるからそんなに自由にあちこちと行けないので、子どもも遊ばせながら自分も話せる相手欲しくなります。大人としゃべりたいって思うんです。そういう時に、ここはすごくありがたい存在です。

### 神崎

ここに来ると、子どもが私から離れて遊んでいます。大きい子を見て、やって

みようと真似したりとか。子どもにも刺激になると思います。

### 三好

私は、今年の9月から来ているんですが、おもちやがいっぱいあって、のびのびと遊べていいですね。

### 神崎

他の利用者とはどんな情報交換をしていますか  
同じ月齢の子同士は、わりと同じなんです。例えば、オムツとるのもみんな同じくらいなんで、「うちはこうしたよ」とか。断乳とかもそうですし、そんな相談からこのレストランは美味しいよという話まで。あと、クリスマスに集まるとか、最終的にそういうところまで仲良くなったりもします。

同じ年齢だと、他のお子さんと比較して心配になることがあると聞きますが

### 三好

私は、友だちの子どもがほとんど小学生で、同じ年齢の子がいないので、逆に比べられないんです。そっちのほうが不安で、今日来て1カ月違いの子を見て、「うちの子と同じことしてるわ」という様子を見られて、安心しました。

まだ利用したことのない人は、初めての場所は緊張するかもしれませんが、今回インタビューに答えてくれたお母さんも「初めは、顔見知りがないと何を話し掛けていいのか戸惑った」と言っていました。しかし、他の人がしゃべっているのを聞いているだけでもホッとできることも多々あるようです。

ぜひ、新しくなった子育て総合支援センターに遊びに来てください。

(写真右から)安野さゆりさん・萌音ちゃん(1歳) 神崎君恵さん・茜ちゃん(10カ月)・宗一郎ちゃん(3歳) 三好貴陽嘉さん・寧々ちゃん(11カ月) 竹林浩美さん・大騎ちゃん(4歳)・侑紀ちゃん(2歳)

## 提案メール



今年6月《JR直流化に向けて》をテーマに「市長への提案メール」を募集しましたところ、数多くのお便りをいただき誠にありがとうございます。

その中から、注目されるものを一部ご紹介させていただきます。

ご提案されたものなどは皆さんの生の声として、市政に反映することを第一に市政運営の参考とさせていただきます。新しい敦賀のまちづくりに皆さんとともに取り組んでまいりたいと考えておりますので、なお一層のご協力をお願いいたします。

敦賀市長 河瀬一治

### ＝ JR敦賀駅のバリアフリー化について

JR直流化を見据え、敦賀駅およびその周辺等のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するため、高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律（交通バリアフリー法）に基づいて、基本方針や実施する事業等を内容とする「敦賀市交通バリアフリー基本構想」を策定しています。

基本構想策定後は、この構想に基づき公共交通事業者、道路特定事業者等はそれぞれ具体的な事業計画を作成し、バリアフリー化のための事業を実施していきます。

また、敦賀駅についても、この構想に基づき、JR西日本と協議しながらバリアフリー化を推進していきます。



まち歩き点検調査

### ＝ JR敦賀駅舎の改築について

敦賀駅舎の改築については、駅前再開発、鉄輪町1・2丁目の土地区画整理事業、鉄道連続高架化、駅周辺の幹線道路の問題など、敦賀駅の位置にも関係する多くの課題があります。

平成14年度には敦賀駅周辺に関する鉄道計画調査を、平成14年から16年度には県が木ノ芽川河川整備調査を、また平成15、16年度に国、県、市を交えた「敦賀駅周辺整備検討会」において、「駅周辺の街路計画」を調査し、平成18年度を目途に市民参加で「敦賀駅を含めた駅周辺のまちづくり構想・計画」を策定したいと考えております。

これらの調査を踏まえ、改築位置などの問題を総合的に検討し、JR西日本と協議しながら、駅舎のバリアフリー化等と並行して駅舎改築についても取り組んでいきます。

### ＝ 敦賀市の関西方面へのPRについて

平成18年秋の京阪神、敦賀間の新快速運行により、より便利で快適になることを市内外に広く周知を図っています。ポスターを作製し、JR西日本のもので、JR西日本を主要駅をはじめとし、京阪神を中心に掲示、看板をJR長浜駅西側および敦賀駅各プラットホームに設置、リーフレットを作製しJR西日本の主要駅に設置しています。



PRキャラクター

また、直流化利用促進PRキャラクターを各種広報宣伝物に掲載しています。さらに、直流化広報機関紙「走れ！新快速」を発行し、市内全世帯、敦賀駅、各公共機関、観光事業者等に配布し、直流化の進捗状況やまちづくりの取り組み等を広報しています。本年度も2回発行する予定です。

### ＝ JR敦賀港線について

敦賀港線は、古くから欧亜国際連絡列車の運行などをはじめとし、本市発展の重要な役割を担ってまいりましたが、現在もディーゼルによる貨物列車が走り、主に関西地区などへのコンテナ輸送を担っております。

市としては、この敦賀港線を活用し、市の



イベント列車

### ＝ 商店街の活性化について

PRやイメージアップを図るため、本年度は花火列車やSL敦賀きらめき号を運行いたしました。今後の敦賀港線の活用方法などについて、JR貨物やJR西日本と協議をし、まちづくりの観点から研究してまいりたいと思います。

駅前での活性化ですが、駅前商店街振興組合ではJR直流化に向けた継続性のあるイベント事業として、「えきまえタ市」を実施し、今後も賑わいのあるイベントを実施する予定です。市も中心市街地での賑わいイベントについての助成をして、賑わい創出に努めますので、市民の皆さんの参加をよろしく願います。

現在の駅前の空き店舗についても、若い事業者が出店する傾向も見えており、継続して創業・起業促進支援制度を実施して側面的な支援を行っています。



駅前商店街

### ＝ JR敦賀駅前駐車場の料金について

JR直流化に向けての受け皿づくりとして、特にJR利用者や駅前利用者の利便性や他市町村の駐車場料金等を参考に、料金設定について検討中です。

また、無料化については非常に難しいと考えています。

### ＝ 敦賀市産業団地の企業誘致について

サービス業の誘致については、敦賀市産業団地は、近畿圏の近郊整備区域および都市開発区域の整備および開発に関する法律に基づき施行されており、誘致対象企業は物品の加工修理業を含む製造業または電気供給業もしくはガス供給業に必要な工場およびその付属施設でなければならずと規定されており、コールセンターのようなサービス業は誘致することができません。

しかし、市民の皆さんのご期待に答えるべく、私が先頭に立ち全力をもって企業誘致に取り組んでいますので、ご支援をよろしく願います。



企業立地説明会

市役所市民ホールで11月30日(火)まで、掲示可能な提案メールを回答とともに掲示しています。ご自由にご覧ください。

#### 提案メール内訳

男性81人 女性34人  
無記名31人 合計146人

1通につき、複数の内容があるため手紙の総数と一致しません。

# 風と緑のフォーラム

ところ 敦賀短期大学  
～未来をになう人たちへ～

敦賀にはまだまだすばらしい自然が残ってるし、地下水だって昔から自慢だったんだけど、これからは本気で守っていかないとちょっと心配なんだな。環境のこと？うーん、むずかしいことは、ヨロシク！なんて言っていると、損しちゃうぞ。未来をになう君たちと一緒に、環境のことを楽しく考えたい……。君たちの未来の環境を一緒につくっていきたい……。コンサートや映画会でぜひ会いたいね。



◆ 11月27日(土) 13時～19時

## コンサート

第一部 13時～14時

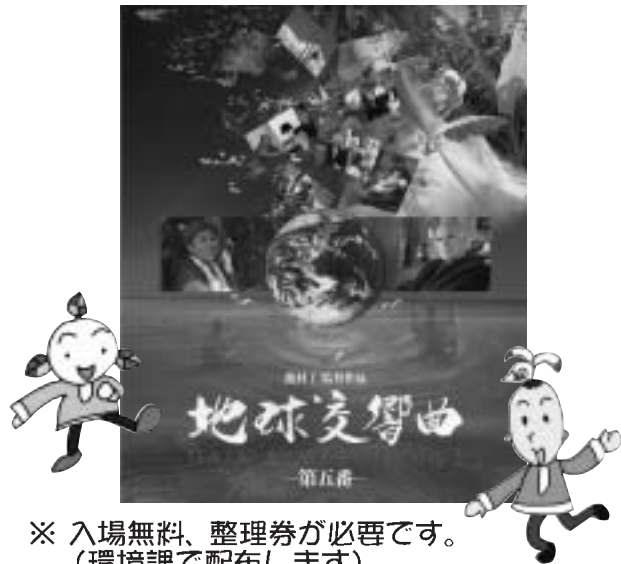
- ・敦賀市歌 つるが陽楽会少年少女合唱団
- ・よみがえれ、ひろくなれ  
つるがベルフレンズ  
つるが陽楽会少年少女合唱団  
ジョン山野  
ピアノ 堂田 恵  
・新曲披露 ソプラノ 杉本 乃富子  
ピアノ 堂田 展江、野坂 卓史

第二部 17時30分～19時

asamix、SOULMATE  
敦賀短大軽音サークル

映画会 14時30分～17時  
(開場は14時)

全ての存在は繋がっている。  
宇宙の虚空に記憶され、時空を超えて……



※ 入場無料、整理券が必要です。  
(環境課で配布します)

◆ 11月28日(日) 9時～14時

## 講演会

13時～14時

「今、カエルやサンショウウオが危ない！」



水面と陸地の境界、湿地が壊されていく。かつて陸の生き物は、水中から湿地へあがることから始まった。その湿地の生き物が危なくなるような環境の変化が、今急激に進んでいる。

講師 長谷川 巖氏

武生市希少野生動物保護専門員  
環境省希少野生動物保護推進員  
県自然保護課「人とメタカの元気になる里地づくり」座長

## 井戸端討論会

10時～12時

～わたしたちから 君たちへ  
君たちから 未来へ  
伝えよう つるがの環境～

敦賀の水について考える討論会です。

## 展示ブース 両日

環境関連の展示ブースをオープン。企業、市民団体、行政の環境への取り組みが展示されます。

「小学生ごみに関する壁新聞コンクール」入賞作品の展示もあります。

## 平成16年度 市政功労者表彰

平成16年度の市政功労者表彰式が文化の日の11月3日に行われ、永年にわたって地域社会に貢献し、市政の発展に尽くされた3人が表彰されました。

(敬称略)

### 自治功労者

石田 信夫  
(74歳・神楽町2丁目)



平成3年に敦賀市選挙管理委員会委員に選任されて以来、12年の永きにわたり選挙の公正な管理執行及び委員会の円滑な運営に努められた功績は極めて顕著である。この間、敦賀市選挙管理委員会委員長の要職を歴任され、統一地方選挙、衆議院議員総選挙や参議院議員通常選挙等を執行した。また、敦賀市明るい選挙推進協議会の委員として選挙啓発を積極的に展開し、投票率の向上と選挙違反防止に尽力された。

### 教育文化功労者

高木 栄子  
(82歳・三島町1丁目)



昭和42年に和紙人形「紙わらべ」を創案以来、38年の永きにわたり和紙人形作家として昭和初期の子どもの世界を独特な表現で発表し続け、定期的に展示会を開催し活動が続けてきた。特に、平成15、16年には東京・神戸などで紙わらべの世界展を開催され、平和と命の尊さを小さな人形に託した想いが全国の人々の共感を呼び、高い評価を受けるとともに市民文化の発展に大きく寄与された。

### 福祉功労者

山本 義昌  
(76歳・山)



昭和54年に民生委員に就任以来、26年の永きにわたり地域の高齢者世帯、障害者世帯、地域住民の良き相談者としてあらゆる生活上の相談に応じ、自立更生に尽力された功績は極めて顕著である。この間、平成7年には第6地区の会長、平成10年から敦賀市民生委員・児童委員協議会連合会会長の要職を歴任され、地区組織の充実強化に情熱を注ぐとともに積極的に会務の遂行に努め、本市の社会福祉の向上に大きく貢献された。

# 除雪に

# ご協力を!

近年の交通量増加により、きめ細やかな道路除雪が望まれています。除雪作業がスムーズにできるよう市民の皆さん一人ひとりのご協力をお願いいたします。

市では、冬期間の交通を確保するため、除雪路線1,320路線(総延長366km)を、路面の積雪量が10cm以上となったとき、主要道路・通勤・通学路線を優先的に早朝3時から除雪を行います。

幅の狭い道路は大型の除雪車が入れないため小型除雪車で除雪となり、速やかな除雪ができない場合がありますがご理解をお願いします。



## ◆路上駐車はやめよう◆

除雪で最も困るのが路上駐車です。除雪作業ができなくなり、地域の皆さんに大きな迷惑がかかるばかりか、消防車や救急車、ごみ収集車が入れなくなります。路上駐車は絶対にやめてください。万一、除雪作業で路上駐車車両が破損しても一切責任は負いません。

## ◆障害物には目印を◆

道路沿いの大切なものや分かりにくいものは、長尺物などに赤い布をつけて表示してください。特に、車・車庫乗り入れの鉄板・植栽物・鉢など。

## ◆出入口の除雪は自分で◆

除雪により家や車庫の出入口を雪でふさぐことがあります。より早く、より多く除雪をしなければなりませんので、出入口は各自で取り除いてください。

## ◆道路やマンホールに雪を捨てないで◆

除雪した道路およびマンホール、公共ますなどの中には、絶対に雪を捨てないでください。歩行者や車の迷惑になるだけでなく、事故の原因にもなります。

## ◆屋根の雪下ろしは一斉に◆

屋根の雪は、道路に下ろさないでください。

### 駐車禁止区間が増えます

# 11月15日(月)~3月31日(木)

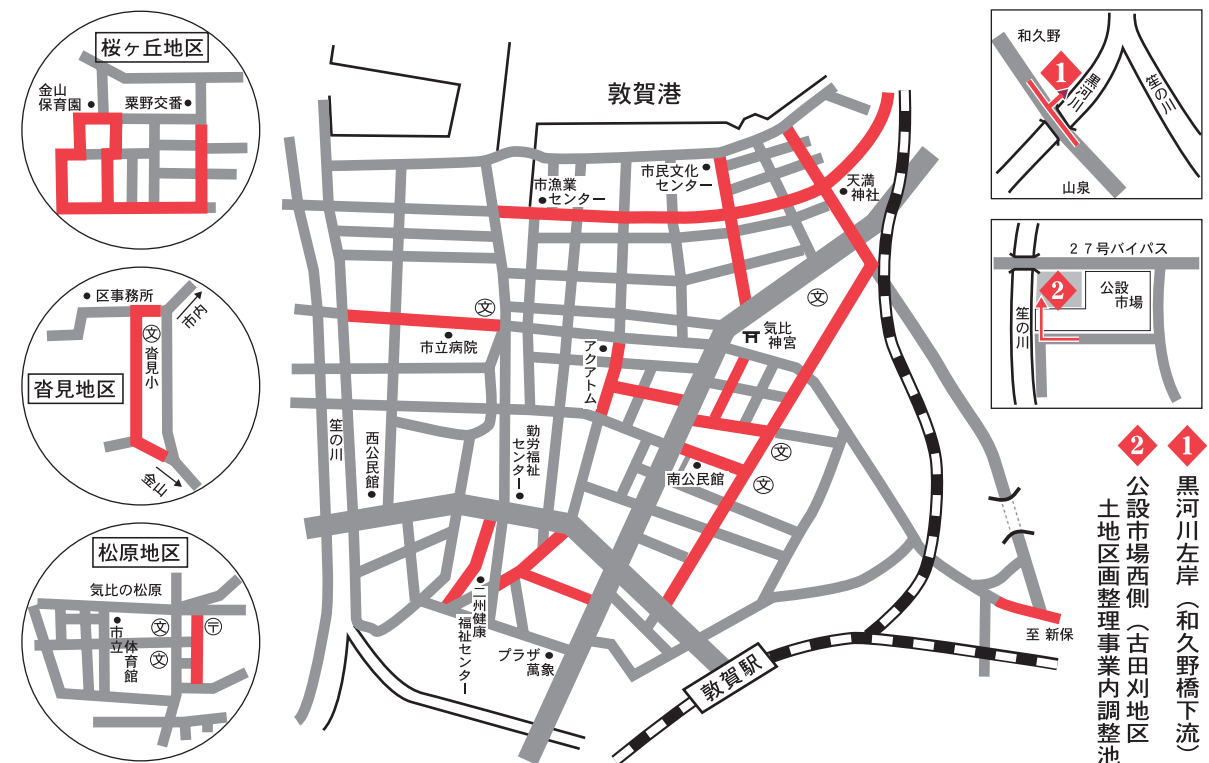
円滑な除雪作業を行うため、下記の区間が新たに駐車禁止になります。

### 冬期間駐車禁止区間

( — が冬期間駐車禁止区間 )

### 雪捨て場所

( ◆ が雪捨て場所 )



やむを得ず道路に下ろすときは、町内一斉に行い、直ちに除排雪をしてください。  
このとき、排雪用ダンパーを貸し出します(運転手付き・無料)。都市計画課(☎22・8137)までご連絡ください。ただし、積み込みは町内の方でお願いします。

### 車も備えを

(防ごう!事故やトラブル)

雪道で立ち往生している車をよく見かけます。ドライバーの方は雪道に備え、次のことに注意してください。  
冬期間のスノータイヤ装着  
道路情報や天気予報の確認  
車の点検、燃料は満タン  
スノータイヤでもチェーン、スコップ、ロープなどを車に

### インターネットで主要道路の路面状況画像を提供しています

問合せ 福井県道路保全課 ☎0776-20-0477

パソコンから  
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/>  
NTTドコモ(iモード)から  
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/iauzweb/>  
から  
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/ez/>  
ボーダフォン(ボーダフォンライブ)から  
<http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/v/>

### 『ごみ収集』積雪のときは幹線道路へ

冬期間は積雪のため、所定のごみステーションでは収集できない場合があります。

除雪ができていない場合、ごみは収集日の朝7時30分までに、幹線道路のごみステーションへ出してください。

▶収集作業に支障をきたしますので、ごみステーション付近には絶対に駐車しないでください。

▶ごみステーションの除雪をお願いします。

▶他の町内のごみステーションにごみを出さないでください。

問合せ 清掃センター ☎21-1153

### 消火栓・防火水槽の除雪にご協力を!

積雪状況によっては、消防活動に重大な支障をきたします。

万一の火災に備えて、あなたの家の近くの消火栓・防火水槽など消防水利の除雪にご協力ください。

問合せ 敦賀消防署 ☎23-4511

いもまつり  
10月22日



市内の保育園児と老人クラブ会員によるいもほりが高野の老人健康農園で行われました。イノシシの被害もありましたが、出来は上々とのことで、園児たちは夢中になって次々に大きなさつまいもを掘っていました。各園に持ち帰ったさつまいもは、焼きいもなどにしてみんなで食べるそうです。

あなたが写っていたら、ご連絡ください。写真を差し上げます。 広報広聴課 ☎22-8112

市民文化祭  
10月14日



「創り・伝え・発信しよう」をテーマに14日から市民文化祭展示の広場がプラザ萬象で開催されました。大ホールでは洋画・日本画・水墨画・書道・写真が展示、小ホールでは俳句・川柳・短歌、編み物やちぎり絵の作品が展示されました。また、今年は文化協会創立45周年を記念して募集された小学生と高校生の文化祭ポスター入選作品も展示されました。

元気げんきフェスタ  
10月10日



秋恒例のつるがっ子元気げんきフェスタがこどもの国で開催されました。当日は台風一過で汗ばむほどの陽気でしたが、元気に遊び回る子どもたちの声が会場に鳴り響いていました。また、ミニSLやシャボン玉コーナーでは、子どもに負けないくらい楽しんでいるお父さん・お母さんの姿も見られました。

# 街角 イラスト



敦賀マラソン大会  
10月17日



オリンピックメダリストの有森裕子さんをゲストランナーに迎え、第25回敦賀マラソンが開催されました。2キロ・3キロ・5キロ・10キロ・ハーフの各部門に、21都府県から総勢2,590人が参加し、その健脚を競い合いました。当日はさわやかな秋晴れで、記録を目指すランナーもマイペースで走る親子連れも絶好のマラソン日和を満喫していました。また、5キロの部に出場した後の有森さんが、ゴールの上り坂に苦戦するランナーに「ファイト!」と声を掛けるという微笑ましい一幕もありました。

菊花大会  
10月29日～11月3日



今年で50回目となる菊花大会がきらめきみなと館で開催されました。会場には丹精込めて育てられた菊およそ300鉢が展示され、訪れた人の目を楽しませていました。また、例年どおりガーデニングフェア、らん展が同時に開催されたほか、50回記念イベントとして、水陸両用車の試乗やピンゴ大会なども行われ、年配の方からちびっこまで多くの人で賑わいました。

## お見舞い申し上げます

10月23日、新潟県中越地震が発生し、現地は大きな被害に見舞われました。

敦賀市では、原子力発電所立地所在地の柏崎市、刈羽村からの支援要請を受け、10月26日に毛布・非常食・粉ミルク等の救援物資を搬送いたしました。

一日も早い日常生活、都市機能の回復をお祈りいたします。



新潟県柏崎市・刈羽村へ向けての出発式

